

事業番号	115
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	福祉団体等助成事業						担当部	健康福祉部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	福祉課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	社会福祉係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		15 地域福祉		3 地域を支える組織と連携し、地域福祉活動を推進する				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	1	目	1	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	社会福祉法、小牧市社会福祉関係団体等育成費補助金交付要領									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	地域福祉活動の推進に向け、その中心的役割を果たす社会福祉協議会をはじめとする団体の活動を支援する。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 社会福祉協議会、保護司会、更生保護女性会、遺族会、献血推進協力会の運営費の一部を助成するとともに各団体が実施する事業に際し、事務局として会場予約等事前の調整を行うとともに会議やイベント等に参加した。 また、原爆被害者が広島や長崎で検診を受ける際の費用を補助した。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 社会福祉協議会補助金 27,971千円 保護司補助金 800千円 遺族会補助金 877千円 献血推進協力会補助金 100千円 原爆被爆者検診補助金 60千円 更生保護女性会補助金 200千円</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 社会福祉協議会補助金 28,679千円 保護司補助金 800千円 遺族会補助金 877千円 献血推進協力会補助金 100千円 原爆被爆者検診補助金 227千円 更生保護女性会補助金 400千円</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	33,269	31,627	30,008	31,083	
		正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01	0.01
			人件費	千円	53	53	53	53
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	33,322	31,680	30,061	31,136		
対前年比	%		95.0	94.8	103.5			
財源	一般財源	千円	33,322	31,680	30,061	31,136		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	助成件数(団体)	件	目標	—	—	—	—
			実績	5	5	5	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
助成件数(団体)	件	目標	—	—	—	—	
		実績	5	5	5		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	社会福祉協議会をはじめ5団体に対し、運営費の一部を補助することで、各種団体の活動を支援するとともに、原爆被爆者が長崎で検診を受ける際の費用を補助し、負担軽減を図った。			
		事業実施における課題	各団体の活動が活性化されるよう支援を行う必要がある。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	各団体の主体的な地域福祉活動の展開を縮小させることとなり、地域福祉活動の停滞につながる。			
	改善内容	平成25年度の	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	一部団体について、団体活動の更なる飛躍を目指し、周年事業の一環として講演会を開催する為に支援の充実を図るとともに、引き続き、各団体間の連携等に配慮した支援を行う。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由	福祉を取り巻く環境やニーズは多様化しており、福祉関係団体は必要不可欠であり、支援の継続が必要であるため。			
26年度以降の改善案		活動内容の充実に向け、各団体に働きかけを行うとともに、各団体が実施する地域福祉活動に対し、必要な支援を行う。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。